

2025年9月5日
京都産業大学 広報部

～世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」を核とした地域活性化と人材育成～
和歌山県みなべ町と京都産業大学が包括的連携協力協定を締結

京都産業大学は、令和7年9月8日、和歌山県みなべ町役場にて、「包括的連携協力に関する協定」をみなべ町と締結します。本協定は、世界農業遺産に登録されている「みなべ・田辺の梅システム」を中心に、地域資源の活用と次世代人材の育成を目的とした多面的な連携を推進するものです。

■協定の背景と目的

和歌山県みなべ町は、梅の生産を通じて地域の自然環境と文化を守り続けてきました。京都産業大学は、京都産業大学 先端科学技術研究所 生態系サービス研究センターを中心に、梅林に集まる生物の調査や、ミツバチによる受粉促進の研究などを通じ、みなべ町との協働を深めてきており、今回の協定締結によって、両者はこれまでの取り組みをさらに発展させ、地域振興、教育、研究、商品開発など多岐にわたる分野での連携を強化します。

■主な連携内容(予定)

1. 産業・観光振興と情報化・まちづくりの推進
 - ・ミツバチによる梅受粉やミツバチの保全に関する共同研究
 - ・梅干し商品やスポーツ食品の共同開発
 - ・学生による地域体験型ツアーの企画・実施
2. 地域人材の育成と教育活動
 - ・梅林に集まる生物の調査を通じた生物多様性教育
 - ・世界農業遺産に関する学習教材の開発
 - ・地元高校生との共同研究・発表(FAO 国際会議等)
3. 学生主体の地域イベントの開催
 - ・「SOI カフェ」や「みつばち同好会 BooN!!!」による PR イベント「五感で楽しむ UME SYSTEM」の開催(予定)
 - ・地域企業との協働による商品企画・販売

■今後の展望

- ・複数大学との連携による地域課題解決型プロジェクトの展開

■調印式概要

日時:令和7年9月8日(月)10:00～

場所:和歌山県みなべ町役場

出席者(予定):みなべ町長 山本秀平、京都産業大学学長 在間敬子 ほか関係者

本件に関するお問い合わせ先

京都産業大学 社会連携推進機構 TEL:075-705-2952

京都産業大学 広報部 TEL:075-705-1411

【京都産業大学 先端科学技術研究所 生態系サービス研究センター】

生態系サービス研究センターは、ミツバチやハチミツに関する学際的研究を基盤に、持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指して 2025 年 4 月に設立されました。ミツバチは、ハチミツの供給という直接的な利活用に加え、花粉交配を通じた生物多様性の維持や、農作物の安定生産といった多様な「生態系サービス」に不可欠な存在です。近年ではその重要性が世界的に見直されており、環境・農業・健康・文化などの分野において幅広い影響をもたらしています。

本センターでは、ミツバチやハチミツに関する科学的評価にとどまらず、健康食品としての応用や品質保証技術の開発、関連商品のマーケティング、サプライチェーンの構築、さらには生態系保全や農業の持続性に資する教育教材の開発など、分野横断的かつ実践的な研究を展開しています。特に、DNA 解析などの先端技術を活用し、ミツバチの行動やハチミツの成分を精密に分析することで、新たな科学的知見の創出とその社会還元を進めています。また、学生サークルとの連携も積極的に行っており、学生主体のプロジェクト推進や地域との協働、さらには大学発ベンチャーの設立も視野に入れた取り組みを進めています。こうした活動は、学生にとっても実践的な学びの場となり、教育の質向上や大学の社会的価値の向上にもつながっています。

今後も本センターは、異分野融合による研究と社会実装の促進を通じて、自然と人との関係を見つめ直す新たな視点を提供し、本学における知の創造と地域貢献の中核拠点としての役割を果たしてまいります。

【SOI カフェ】

京都産業大学の全学部生が受講できる起業家精神育成プログラム「アントレプレナー育成プログラム」で出会った学生たちが、学内でカフェを運営しています。

この活動をきっかけに、学生同士のつながりを育みながら、地域や企業との連携を進めるコミュニティ事業へと発展し、令和 7 年 7 月 7 日「株式会社 SOI (Source Of Innovation)」が設立されました。株式会社 SOI は京都産業大学発ベンチャー第 1 号として認定されました。

【みつばち同好会 BooN!!!】

2014 年に生命科学部有志学生たちにより設立された学内サークルです。現在は、生命科学部、法学部、現代社会学部、理学部の 1 から 3 年次の学生が中心となって学内で養蜂を行いながらミツバチやハチミツを通じた教育、研究、社会貢献などの活動を行っています。

【五感で楽しむ UME SYSTEM】

この企画は、みなべ町役場や農家様の協力の元、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」を知らない若い世代に、梅システムの魅力を伝え、みなべ・田辺の梅システムの生態系サービスについて関心を持って欲しいとの想いを込めて、企画したものです。生命科学部 食農システム学研究室が、SOI cafe とみつばち同好会 BooN!!! とのコラボ企画で、ドリンクの提供により味覚でたのしんでもらうだけでなく、梅システムの魅力を視覚・聴覚・触覚・嗅覚でもたのしんでもらえるイベントです。